

「iPad (タブレット端末)」の利用について～様々な使用方法～

【必ず常時携帯してください。】

本学は、「iPad」に代表されるタブレット型情報端末による新しい IT 利用環境の到来を予測し、本学科の教育・研究プログラムを刷新させるために、2014 年度よりの第 1 学年から第 4 学年までの全学生に iPad を配布(貸与)することになりました。iPad は授業ばかりでなく、課外活動・実習等に利用することができます。また、iPad は常に携帯することを原則とするので、自宅に持ち帰り、ゲーム、動画、ソーシャルメディア (SNS) などを楽しむこともできます。

1 「iPad」の利用についての概要

(1) 16GB の Wi-Fi モデルです。

iPad には、携帯電話回線を利用する通信機能を持った 4GLTE モデルもありますが、学生さん達には追加の費用を発生させることになるので、配布する iPad は Wi-Fi モデルです。

(2) 貸与期間はどのようになりますか。？

入学してから卒業するまでの期間(1年更新)となります。卒業時及び途中退学をした時、返還して頂きます。なお、故意に破損させた場合や、紛失した場合には大学に iPad 代をお支払い頂くか、新品を購入して頂きます。

(3) 費用はどのようになりますか？

iPad 本体は無償配布(貸与)ですが、アクセサリ等は自己負担となります。

破損した場合には、自己負担の修理や購入となる場合があります。

故意に破損させた場合や、紛失した場合には大学に iPad 代をお支払い頂きます。

(4) 通信費はどのようになりますか？

学内では Wi-Fi での利用環境を整備しますので、学内での通信費は無料です。

(5) 学費はどのようになりますか？

在学生・新入生ともに、学費に変更はありません。

(6) 授業では、どのような利用になりますか？

利用の仕方はそれぞれの科目で異なります。今後、各科目での利用方法について随時情報をアップしていきます。

(7) iPad は、事務局で預かってもらえますか？

iPad は学生さん本人が管理し、毎日大学に持参することを前提としています。

(8) マニュアルはありますか。

iPad (Safari のブックマーク) にマニュアルが入っています。

2 学内での利用方法

(1) メールを活用

本学では無料の G-Mail アドレスを配布しています。iPad ではメールを送受信することができます。なお、大学事務局からの連絡事項や資料をメールにて配布していきます。

(2) 学内資料の閲覧

メールで受信した学内資料や、本学のホームページからダウンロードして利用することができます。

① 履修要項 ② 学生生活について (案) ③ シラバスは必ずタブレットに保存し利用してください。

(3) 講義について

講義中に使用する場合があります。また、配布資料もメールやクラウドを利用する場合があります。先生の指示に従ってください。

(4) メモをとる

iPadには電子的にメモを書き込めるアプリがあります。ダウンロードした授業の電子ファイルにノートを追記したり、メモを貼り付けられるアプリもあります。

(例えば、Note Anytime - 手書きによる自由自在な文書作成と強力な PDF 書き込みアプリ)

(5) プレゼンを作成する

福祉学科2年次以降はプロジェクターを使用して実習報告会が行われます。

(6) 写真を撮る。

学外活動や製作や実習を写真にとり、後の授業に利用できます。

(7) 学習に必要なアプリをダウンロードする。

学習に必要なアプリを「App Store」からダウンロードできます。また、国家試験の問題集も有料でダウンロードできます。また、講義に必要な資料もホームページから検索しダウンロードできます。

例えば ① 漢和辞典 ② 和英辞書 ③ 年号電卓 その他

3 学外活動について

(1) 個人のスケジュール管理

(2) 電子書籍の利用

iBooks なら、本をダウンロードして、文章をハイライトしたり、メモをとることができます。PDF の表示、整理、プリントもできるので、授業で配られた資料や研究論文などにも活用できます

また、日本国内において著作権が消滅した文学作品、あるいは著作権は消滅していないものの著作権者が当該サイトにおける送信可能化を許諾した文学作品を収集・公開しているインターネット上の電子図書館です。また、有料で販売させている図書・雑誌等も購入できます。

(青空文庫等)

4 データのバックアップ

iCloud を利用してバックアップを行ってください。ホーム画面で「設定」アイコンをクリックし、「iCloud」を選択して Apple ID を入力してください

5 iPad の活用法について

- (1) 通学中の電車で、新聞や書籍を読む。電子書籍リーダー
- (2) データを入れる。シラバス・学生便覧・作成したレポート等
- (3) iPad をパソコン代わりに使う。カフェで iPad を取出し、外部キーボードを使って入力している人をよく見かけます。横画面にすればタッチパネルにキーボードが表示されるので、パソコンと同じように入力もできます。Keynote、Numbers、Pages などのアプリは、iPad Air、iPad mini Retina では無料で使えます。
- (4) クラウドに保存
- (5) ネットサーフィン
- (6) レシピをダウンロードしてお料理
- (7) ピアノのアプリで演奏。
- (8) 家計簿をつける。「すぐ家計簿」
- (9) 外付メモリーカードリーダー 外付けドライブ・ストレージ (SDカード) があります。別途購入する必要があります。
- (10) 「FaceTime」というテレビ電話機能が無料で使えます。
インターネットに繋がっていれば iPhone, iPad, iPod touch, Mac からどれでも通話が可能になります。また、「Skype」も利用されています。
- (11) iPad で絵を描けるアプリが多数公開されています！
本格的に絵を書きたい方はもちろん、子供のお絵かきにもおすすめです！
「ibisPaint」というアプリで書いた絵を共有できるサイトでユーザーが書いた絵を見たり出来ます。 児童館活動にも利用できます。
- (12) iPad には0歳時から遊べたりする教育アプリが多数公開されています。
英語の勉強や漢字の学習などにも活躍します！ これも児童館活動にも利用できます。
アプリ「タッチ！あそべビー ～0歳から遊べるタッチ遊びアプリ～」
- (13) 発表の手元に置き、タイマーや原稿代わりにする。
iPad には Apple 純正のアプリ「Keynote」が無料でダウンロードできます。マイクロソフトの PowerPoint と比べると、Keynote ではより美しい写真や図の描画ができ、インパクトがあるプレゼンの資料作成ができるでしょう。iPad で作成した資料は、他の Apple の製品でも利用することができますので、ちょっとした修正をするのにも iPad を利用することができるでしょう。
- (14) 名刺管理も iPad におまかせ！ iPad アプリ“KYBER”があれば、面倒な名刺管理も楽勝。
もらった名刺を写真に撮ってネットに送るだけでデータベース化

